







大腸ポリープ切除術(EMR)を受けられる
様へ

説明日
年月日

経過	手術まで	手術日	1病日(手術翌日)以降
月日	/	/	/
目標	治療の必要性および方法についてご理解頂けるようご説明させていただきます。	ポリープ切除後、点滴室にて安静に過ごし、合併症を予防致します。手術後に腹痛や下血などの症状があれば すぐに申し出て下さい。	手術後の注意事項を守って下さい。
検査	術前感染症の有無、出血傾向の有無につき血液検査を行います。 		
治療剤	治療日前日21時に下剤(ラクソベロン液1本)を服用して頂きます。  普段内服されている お薬を確認させていただきます。心臓病、高血圧、てんかん、糖尿病などのお薬を服用されている方は前もってご相談下さい。抗凝固剤を服用されている方は治療数日前から中止となりますので必ず申し出て下さい。 	午後より大腸ポリープ切除術を行います。  朝8時より下剤(2時間かけてニフレック2Lもしくは1時間30分かけてビジクリア30錠)を内服します。ビジクリアの場合は ビジクリア服用開始15分前にラクソベロンを再度1本服用して頂きます。透明な水様便になれば完了です。  治療前に止血剤の点滴を行います。 	
観察		ご来院時に便の状態を確認致します。術後は点滴室にて血圧、検温を行い、腹痛、下血の有無を観察致します。 	
栄養	手術前日は大腸検査食(低残渣食)のみとなり、手術日までにお持ち帰り頂きます。  21時以降は禁食です。 水分(お水・お茶)は十分におとり下さい。 	朝から禁食です。水分は(お水、お茶)は十分にお取り下さい。  術後2時間は絶対飲食となります。手術日当日の夕食は水分(乳製品を除く)や流動食のみ可能です。手術日当日の夕食から第1病日の朝食(流動食、3分粥、5分粥)までは術後にお持ち帰り頂きますが、第1病日の夕食以降のお食事については、ご自身でご用意して頂きます。 	飲酒や刺激物は1週間避けてください。 
			第1病日(副食不可) 第2病日(副食可)
活動安静度	制限はありません。 	治療後2時間はトイレ以外は点滴室にてベット上安静です。 	腹部に力が入る運動や仕事は1週間避けてください。 
清潔	入浴できます。 	シャワー、入浴はできません。 	第1病日はシャワーのみ可、第2病日より入浴可となります。  
説明	医師より治療について説明をさせていただきます。 	手術後の生活について医師、看護師から説明をさせていただきます。 	治療後は便の色に注意して下さい。下血、腹痛、発熱などの異常がみられた場合はご連絡下さい。 

十倉佳史胃腸内科クリニック 患者様用EMRクリニカルパス

この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の事情により予定通りではないこともありますので、あらかじめ ご承知ください。